

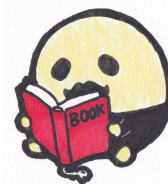


今年度もやっています！！福高読書月間！！今年度は貸出冊数を10冊以内、2週間貸出にして、皆さんが来館するのを待っています。図書委員は現在、ポップの作成中です。文化祭でお披露目になるかと思いません。一生懸命作成してます。お楽しみに！

また、10月は2年生対象の読書調査を行っています。令和3年度の調査では、鹿児島県内の高校2年生の1ヶ月平均読書冊数は2冊、不読率（1ヶ月に1冊も本を読まない生徒の割合）は31.2%でした。季節は秋、そう！『読書の秋』です。素敵な本に出会って、読書を楽しんでほしいです。福高図書館に遊びに来てください。

読書が苦手、嫌いという人もいますよね。「文字が多いと、読む気が失せる。」「マンガやアニメのほうが内容が分かりやすく読みやすい。」…確かにそうですね。しかし、読書にも良い点があるんですよ。福高図書館にもそれらが書かれている本がありますし(0類)、インターネット検索をすると、たくさんの方々が読書のメリットや効果等について述べていらっしゃいます。どのようなことが書かれているか、ちょっと見てみましょう。

中学生や高校生が本を読んだ方がいい理由



(1) 語彙力、文章力が養われる

本にはたくさんの言葉がでてくる。知らない言葉がでてきたときに意味を調べることで、自然と新しい言葉を覚え、語彙力が養われる。また、文章力も磨かれ、面接や小論文、作文を書くという時に困らない。

(2) 教養や知識が身につく

読書は、これまで知らなかったことを知るきっかけになり、知ることによって知識や教養が身につく、物事に対する視野や考え方、自分の将来に関する選択の幅が大きく広がる。

(3) 想像力が豊かになる

筆者はどのような意図で書いたのか、物語なら登場人物はどのような気持ちだったのか、といった点を想像しながら読むことで、他人に共感する思いやりの気持ちを持つきっかけになる。

この他に、5分の読書で1日のストレスのうち60%が消え、音楽鑑賞やゲーム、散歩よりも、読書のほうがストレス解消効果を持っていることがわかった、という研究結果があるそうです。また、朝に読書をする、寝る前に読書をする、それぞれに良い効果があるそうです。福高読書月間・読書週間の期間にたくさんの本を読み、心身ともに健やかであってほしいと願っています。



鹿児島県立図書館では、県内の高校生から同世代の中・高校生に読んでほしい本を募集し、選定したものを『鹿児島の高校生が薦める本』として紹介しています。令和4年版のパンフレットには、県内19校の高等学校から紹介があった、中学生へ推薦する本10冊、高校生へ推薦する本35冊、中・高校生へ推薦する本2冊、計47冊が掲載されています。読書好きな人も、ちょっと苦手な人も、このリストに載っている本を読んでみてはいかがでしょうか。同世代のオススメですから、読む価値あり！冊子は図書館内にありますし、

それぞれの本には推薦理由も載っていますので、参考にしてください。今回は高校生へ推薦する本35冊と、中・高校生へ推薦する本2冊のタイトルを紹介します。是非読んでみてください。福高にない本でも読みたい本があったら、リクエストしてくださいね。(○＝高校生へ推薦する本、福高図書館にあり ●＝高校生へ推薦する本、福高図書館になし・リクエスト可 ☆＝中・高校生へ推薦する本、福高図書館にあり)

- キッドナップ・ツアー (角田光代) ○ この川のむこうに君がいる (濱野京子)
- 竜とそばかすの姫 (細田守) ○ スマホ脳 (アンデシュ・ハンセン)
- 炎上弁護士 なぜ僕が100万回の殺人予告を受けることになったのか (唐澤貴洋)
- ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー (プレイティみかこ)
- その悩み、僕なら数学で解決できます！ (はなお&でんがんと仲間たち)
- 心を強くする「世界一のメンタル」50のルール (サーシャ・バイン)
- 強者の流儀 (朝倉未来) ○ 星やどりの声 (朝井リョウ) ● 花束は毒 (織守きょうや)
- 推し、燃ゆ (宇佐見りん) ● 君を描けば嘘になる (綾崎隼) ○ 蜜蜂と遠雷 (恩田陸)
- 余命10年 (小坂流加) ○ アリス殺し (小林泰三) ○ 人間失格 (太宰治)
- また、同じ夢を見ていた (住野よる) ○ そしてバトンは渡された (瀬尾まいこ)
- 愛なき世界 (三浦しをん) ○ 崩れる脳を抱きしめて (知念美希人) ○ 夢幻花 (東野圭吾)
- 銀河鉄道の夜 (宮沢賢治) ● 夜のコント・冬のコント (筒井康隆)
- 凍りのくじら (辻村深月) ○ 流浪の月 (風良ゆう) ○ 泣くな研修医 (中山祐次郎)
- マチネの終わりに (平野啓一郎) ● 恋の螢 山崎富栄と太宰治 (松本侑子)
- 15歳のテロリスト (松村涼哉) ○ 461個のおべんとう (丸山智)
- 小説 星守る犬 (原田マハ) ○ 三日間の幸福 (三秋緋) ● 出会いなおし (森絵都)
- 父の詫び状 (向田邦子) ☆ あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。(汐見夏衛)
- ☆ 52ヘルツのクジラたち (町田そのこ)



新刊のお知らせ

次の新刊は、11月中旬に並ぶ予定です。リクエストありがとう！リクエストが通らなかった人、ごめんなさい！リストは福高図書館の廊下またはカウンターに掲示してあります。読みたい本があったら貸出予約してくださいね。